

学校における 伝統音楽教育のこれから

平成27年

日時

5月9日[土]

13:00 ~ 16:30

参加費

1000円

趣 旨

これからの教育改革の方向性として、ますます日本の伝統文化教育の充実が求められることは明らかである。

グローバル化などの社会の変化を見据えた上で、すでに次期学習指導要領改訂の柱のひとつに「伝統文化の教育の充実」があげられている。

本学会では2001年より、理論と実践の両側面から伝統音楽教育に関するカリキュラム開発を行い、授業実践を蓄積してきた。今回のシンポジウムでは、それらの研究実績を体系的かつ実践的に報告し、伝統音楽を実践するための内容と方法を具体的に示す。

第Ⅰ部 基調講演

学校教育における伝統文化の指導 —伝統音楽の扱いを巡って—

合田 哲雄 (文部科学省教育課程課長)

第Ⅱ部 基調報告

学校における伝統音楽教育の内容と方法

◆ 伝統音楽カリキュラムの成果報告 清村 百合子 (京都教育大学)

◆ 伝統音楽の授業実践の紹介

小学校歌唱「わらべうた」 小川 由美 (琉球大学)

小学校器楽「箏」《うさぎ》
音楽づくり「相撲甚句」 椿本 恵子 (大阪教育大学附属平野小学校)

中学校鑑賞「ねぶた囃子」 田村 博子 (札幌市立西岡中学校)

高等学校創作「百人一首」 山本 伸子 (大阪府立夕陽丘高等学校)

特別支援学級「生活のうた」 井上 薫 (藤井寺市立道明寺南小学校)

会場

東京都文京区
シビックホール 小ホール



第Ⅲ部 シンポジウム

現代に生きる日本の伝統文化の特性

司 会 松本 絵美子 (東京都文京区立柳町小学校) / 宮下 俊也 (奈良教育大学)

シンポジスト 西村 朗 (現代音楽作曲家)

笹岡 隆甫 (華道家)

吉岡 幸雄 (染職史家)

伊野 義博 (新潟大学)

大熊 信彦 (群馬県総合教育センター)

問い合わせ/申し込み.....

松本 絵美子 (文京区立柳町小学校)
yanagichou.ps1@bunkyo-kyo.ed.jp

主 催

日本学校音楽教育実践学会

後 援

文京区教育委員会
大阪成蹊大学